

## パブリックコメントに寄せられた意見

○「オンリーワン徳島」の実現を目指すための「次期計画（素案）」について、

平成23年4月28日から5月27日までの間、パブリックコメント制度による意見を募集し、13名の方から166件の意見・提言を頂きました。

【内訳】	基本目標1「にぎわい・感動とくしま」に関すること	(44件)
	基本目標2「経済・新成長とくしま」に関すること	(39件)
	基本目標3「安全安心・実感とくしま」に関すること	(24件)
	基本目標4「環境首都・先進とくしま」に関すること	(16件)
	基本目標5「みんなが主役・元気とくしま」に関すること	(3件)
	基本目標6「まなびの邦(くに)育みとくしま」に関すること	(20件)
	基本目標7「宝の島・創造とくしま」に関すること	(17件)
	その他（計画全般に関することなど）	(3件)

○頂いた意見・提言の要旨は以下のとおりです。

※事前にお配りした5月25日時点の資料からの変更点は「太字」でお示ししています。

### 基本目標1「にぎわい・感動とくしま」に関すること (44件)

- ◇鉄道事業活性化について、県内駅舎や車両に「歴史文化・アニメ・登山・サーフィン・鉄道」等のサブカルチャーを取り入れた「寄って楽しい、乗って楽しい徳島」の実現
- ◇観光地やショッピングで貯めたポイントを鉄道、バスの交通費に還元できたり、提携施設での割引ができるカードの発行
- ◇東京、北九州、和歌山へのフェリーターミナルのマリンピア一本化とフェリーターミナル入居企業への施設無料利用、フェリー利用者のマリンピア駐車場利用の無料、フェリー会社の支援。
- ◇鳴門や徳島市、小松島等の港に港辺親海事業として、港の歴史や文化に触れられるハードソフト両面の推進、みなとオアシスを鳴門市、徳島市、阿南市にも設置。
- ◇国内外航空路線の充実について、海外線については中四国で競合が少ない香港、シンガポール、バンコク、ジャカルタ等に絞った戦略。国内は県の震災支援地でもある仙台との新たな交流、人気のある那覇、四国内競合も少なく四国の玄関として再度、名古屋便の開設。
- ◇アンテナショップを既存公共交通機関のある都市の神戸、大阪（梅田・難波）、福岡、和歌山に開設し、とりわけ四国唯一の路線を有する福岡、和歌山は四国四県で取り組むことで徳島の玄関性が増す。
- ◇観光について四国有数の山門や多宝塔を有し、吉野川を借景とする等、京都にも匹敵する県西部の寺社のクローズアップ。国史跡の公園化復元化推進（徳島城・勝瑞城館・郡里廃寺等）と県民運動。歴史ブームを取り入れた県人の偉人発掘事業「とくしま偉人10選」「偉人の像設置事業」や、お城巡りや町並み巡り、アニメによる歴史解説碑の設置やキャラクターづくり推進。
- ◇外国人や観光客にもわかりやすい道路の名称づくりや、それに伴うサインや地図への記載。

- ◇スポーツについて、プロ野球公式戦が開催できる鳴門球場の改築。
- ◇漫画家や作家、芸術家、映画関係者に徳島にまつわる作品をつくってもらう為の長期滞在やアトリエ、観光の支援。
- ◇県境を越えた瀬戸内国際芸術祭に、同じ瀬戸内海を有する徳島と兵庫県と参加する、あるいは大阪湾芸術祭のような別の動きを図る。
- ◇徳島県と中国・広東省との更なる交流の促進（『徳島県広州事務所』の開設、徳島＝広州線の航空路線の開設など）
- ◇「徳島阿波おどり空港」の利用促進（東かがわ市及び南あわじ市からの羽田便の利用者を増やす。「阿波踊り」期間中のボーイング767-300の就航など）
- ◇『徳島小松島港』が関西広域連合と連携して和歌山下津港、堺泉北港、姫路港と広域的な港湾連携を行う。
- ◇中国航路の新規開設（天津港、大連港、上海港、青島港、香港港）、台湾航路の新規開設（台北基隆港、高雄港）、シンガポール航路の新規開設（シンガポール港）、極東ロシア航路の新規開設（ウラジオストク港、ナホトカ港）
- ◇徳島＝成田線の新規開設（スカイマークエアラインズ）（北米方面からの観光客の誘致など）
- ◇水上ネットワークの構築（徳島市に「観光用水陸両用バス」の導入を行う。）
- ◇高速道路の利用促進
- ◇「神戸淡路鳴門自動車道」の「鳴門北IC」に「鳴門渦潮IC」の愛称名を付ける。
- ◇「神戸淡路鳴門自動車道」、「山陽自動車道」、「中国自動車道」、「舞鶴若狭自動車道」の高速道路ネットワーク網による「T・TAT地域連携軸」を構築する。
- ◇「観光農園」、「観光牧場」、「とくしま農林漁家民宿」、「体験型農林漁業旅行」の推進
- ◇徳島県が映画やテレビドラマの舞台となった作品をデータベース化して、観光PRを行う。  
〔映画〕「バルトの楽園」、「眉山」、「虹をつかむ男」、「村の写真集」、「奇跡の海」〔テレビドラマ〕「なっちゃんの写真館」、「ウェルかめ」、「鳴門秘帖」
- ◇「徳島ヴォルティス」対「愛媛FC」との「四国ダービー」を四国全体で盛り上げる。
- ◇「四国歴史文化道」の整備
- ◇四国四県とJR四国、日本航空及び全日空との間で観光や地域振興での包括的連携協定の締結を行う。
- ◇徳島県が「コナミスポーツクラブ」を徳島市に誘致する。
- ◇徳島県が「徳島小松島港」沖州埠頭のフェリーターミナル化を行う。
- ◇徳島県が「徳島小松島港」沖州埠頭に大型クルーズ船の誘致を行う。
- ◇徳島県がJリーグの在る都道府県とサッカーを通じての文化や観光等で地域間交流を行う。
- ◇徳島県がブラジル連邦共和国サンパウロ州との県州友好提携協定に基づいて「徳島ヴォルティス」とサンパウロ州リーグに属する「サンパウロFC」、「パルメイラス」とのサッカー国際親善交歓試合を開催する。
- ◇徳島県が徳島小松島港（沖州埠頭）におけるウォーターフロントの整備を行う。
- ◇「徳島阿波おどり空港」の国際拠点空港化の推進（国際線旅客ターミナルビルの整備など）
- ◇「徳島阿波おどり空港」の空港機能能力の向上（滑走路の3000m化など）

- ◇日本航空の「ワンワールド」の航空連合を活用して徳島と羽田空港、関西国際空港とを基点にして国内外との航空ネットワークの強化を図る。
- ◇全日空の「スターアライアンス」の航空連合を活用して徳島と羽田空港、関西国際空港とを基点にして国内外との航空ネットワークの強化を図る。
- ◇スカイマークエアラインズとデルタ航空との業務提携を活用して徳島と成田国際空港を基点にして北米との航空ネットワークの強化を図る。
- ◇文化の森総合公園各施設において、文化や芸術に直接触れ合う機会の充実を図るために、各施設の入館料を無料にする。「国民文化祭」の開催にあわせて全国に施設の入館料無料を宣伝すれば有意義である。
- ◇高松自動車道の「鳴門西PA」に「ぱんどうドイツ村公園ハイウェイオアシス」の開業と「鳴門西PAスマートIC」の設置
- ◇エンターテイメント性の強い施設や映画館の増設
- ◇現在の鳥居龍蔵記念博物館では所蔵資料の目録が作成されていないなど資料調査・共同研究のネットワークを形成し「徳島発アジア学」の構築を行うのは無理ではないかと思われ、同博物館の機構を拡張して日常の業務とは別に取り組むか、スタッフを増員して取り組む必要がある。
- ◇公共交通機関の利用促進のアイデアの一つとして、「徳島市内で乗り換えることなく阿南ー鳴門間を直通で結ぶバス」を提案します。
- ◇徳島の将来の文化振興につなげるため、現在、小中学校で頑張っているオーケストラ部を対象に、楽器充実やコンサート開催などの支援をしてくださるようお願いします。
- ◇「アグリあなんスタジアム」に「大型LED液晶オーロラハイビジョン電光掲示板」の設置
- ◇徳島=東京線の航空路線の使用機材に新型ボーイング787ドリームライナーの就航

## 基本目標2「経済・新成長とくしま」に関すること (39件)

- ◇観光海鮮市場の開設支援、乳牛による徳島ブランド加工品支援（ヨーグルトやチーズ）、畜産品の徳島ブランド加工品支援（ハム、ブランドステーキ、徳島ならではの焼き鳥、プリン）、新果実品導入や加工品支援（南国フルーツの導入やワインやゼリー）とこれらの広報販路開拓支援。
- ◇全国に東四国しかない日本古来の甘味料である和三盆糖をブランドとしたスイーツづくり。
- ◇コンビニや大手スーパー、飲食店に製品を出荷する中四国の拠点となる食品加工工場の誘致。
- ◇デジタルコンテンツについて、県内高校に映像アニメ学科の創設や大学や専門学校を誘致や学科開設を推進して全国より人材を集め育て、働いてもらえる環境づくり。同時に県立アニメ映像図書館や資料博物館等、働く人達が東京でいるのと変わらない情報環境を提供する。
- ◇県内企業優先発注について、県外企業の県内開設を促進するために、県内納税額ごとにランク分けし、本社県内在企業＝A、四国統括支社支店県内在企業＝B、徳島支社支店企業＝C、徳島営業所企業＝D、県内に事業所無し＝Eとする。
- ◇建築土木の設計コンサルタントについては、全国の著名な建築家やアーティストとJVを奨励し、新しい価値観やデザインを取り入れる仕組みづくりを行ない、全国に打って出られる技術力を身につけさせる。
- ◇県内の地場産業である藍、しじら織り、大谷焼き、阿波和紙、木工を県内や全国のインテリアや雑貨店と協力した売れる商品づくりや、試作品の販売実験。
- ◇国内に限らず海外企業の県内誘致。関西広域連合での共同企業誘致、定住者促進イベントの定期開催。
- ◇徳島県が三菱商事、住友商事、三井物産、伊藤忠商事、丸紅の総合商社と包括連携協定の締結でマネジメント力・マーケティング力・情報収集力・情報分析力・情報発信力・ブランド力の強化で『徳島県庁の総合商社化』となる。
- ◇徳島県が「リチウムイオン電池」・「有機太陽電池」・「ナトリウムイオン電池」・「水素燃料電池」の四本柱で『世界一の電池工場』の集積地となる。
- ◇徳島県が「LED」と「有機エレクトロニクス」との融合で新産業の創出を図る。
- ◇最先端のICTで「農業モデル」,「林業モデル」,「漁業モデル」を構築する。
- ◇『徳島小松島港』が国から「特定重要港湾」の指定を受ける。→「国際貿易立県 とくしま」として「日本のシンガポール」になる。
- ◇「農林水産総合技術支援センター」に茶業研究所及び花き園芸研究所の開設
- ◇「いろいろ」の産業観光化への進展
- ◇徳島県が上海市を中心に『上海長江デルタ地域戦略プロジェクト』を策定する。(杭州, 南京, 西安, 重慶, 成都, 武漢)
- ◇徳島県が「徳島県中小企業支援条例」を制定する。
- ◇徳島県が港湾法に基づいて国から徳島小松島港（赤石埠頭）について「国際拠点港湾」としての指定を受ける。
- ◇一定の要件を満たす非営利コミュニティビジネスとしての滞在者受入事業における旅館業法や農林漁家民宿の規制緩和
- ◇「栽培漁業」の推進

- ◇「新鮮なっ!とくしま号」の韓国や中国など海外展開を図る。
- ◇徳島県が外務省在ドイツ日本国大使館の協力を得てハノーバー市で「経済飛躍サミットin ハノーバー」を開催する。
- ◇徳島県が県内企業の「ハノーバー見本市」への参加を支援する。
- ◇徳島県がニーダーザクセン州政府協力を得てのハノーバー市で県内の企業とドイツ企業とのビジネスマッチングの場を提供する。
- ◇徳島県が百人以上雇用できる企業の百社以上の企業立地による「とくしま一万人新規雇用事業」を行う。
- ◇現在、山が荒れ放題になっているが、植林を行うなどして、木材を確保すべきである。田畑でも様々な作物を作り、食料自給率を上げるべき。また、農薬を少なく安全安心な食物を確保すべき。
- ◇企業誘致を行い、働く場所の確保とともに、楽しく憩う場所づくりが大事。
- ◇農業や農家を元気にするためには所得向上が欠かせず、そのためには農家女性のやる気、本気、根気を応援してもらうための柔軟な物心両面での支援体制の構築が必要。
- ◇徳島県が「LED経済技術開発特区」を創設してサムスン電子、LGエレクトロニクス等の海外のLED関連企業の資本や技術の導入を行う。
- ◇徳島県立工業技術センターと産業技術総合研究所との連携で「ダイヤモンド紫外線LED」による殺菌消毒の共同研究開発を行う。
- ◇「紫外線LED」のトヨタ自動車プリウスへの「紫外線LEDヘッドランプ」への搭載
- ◇医工連携による「手術用LED半導体レーザーダイオードメス」の研究開発
- ◇ボーイング社のボーイング787ドリームライナーに「紫外線LED室内照明」としての導入
- ◇農工連携による「紫外線LED植物工場」の推進
- ◇県内の市町村管轄の公民館への県産LED照明への取替えの推進
- ◇徳島県、NHK放送技術研究所、日亜化学工業、シャープとが連携して「LED液晶スーパーハイビジョンテレビ」の研究開発
- ◇徳島県が更なるLED関連企業企業立地を推進する。
- ◇中山間地では、限界集落を通り過ぎてしまったような箇所も多くあります。山の生業を支える施策を使い、山村の人口を支える地域も作ってください。
- ◇大型機械を使った大規模な森林整備が進められていますが、兼業農家林家や自伐林家の活動が見落とされています。これらの活動支える仕組みがありませんので、バランスをとってください。

### 基本目標3「安全安心・実感とくしま」に関すること (24件)

- ◇県南部の津波被災想定地域の高台移転推進、防波堤高さの見直しをおこなう。
- ◇徳島市や小松島市等の都市部での水災対策の実施。
- ◇四国四県と「四国がんセンター」との間でがん治療での包括的連携協定の締結を行う。
- ◇徳島県が『とくしま歯科保健推進条例』の制定の際には徳島県歯科医師会、徳島大学歯学部  
の協力を得る。
- ◇「公立病院ICT活用推進事業」の策定（病院内LANの整備、「電子カルテ」の普及促進、  
「回診用スマートフォン」の導入）
- ◇徳島県立中央病院が国立成育研究センター病院の協力を得て、未熟児、新生児を対象にした  
「成育医療」を推進する。
- ◇徳島県立中央病院が国立循環器病センターの協力を得て、心筋梗塞、脳卒中を対象とする高  
度な専門的な医療の「急性期医療」を推進する。
- ◇徳島県立中央病院が国立がんセンター東病院の協力を得て「悪性腫瘍に対する粒子線治療」  
を行う。
- ◇徳島県立中央病院が東京都立駒込病院の協力を得て、「悪性腫瘍の遺伝子診断」を行う。
- ◇徳島県立中央病院が放射線医学総合研究所重粒子医科学センター病院の協力を得て、「重粒子  
線がん治療」を行う。
- ◇徳島県立中央病院が国立がんセンター東病院の協力を得て、「陽子線がん治療」を行う。
- ◇徳島県立中央病院と徳島大学病院との統合の実現で「四国の保健医療の中心的な役割」を担  
う。（→「四国のお茶の水メディカルゾーン」となる。）
- ◇徳島県立中央病院と徳島大学病院との共同で疾病のデータベースづくりを行う。
- ◇徳島県立中央病院と徳島大学病院との共同で薬剤のデータベースづくりを行う。
- ◇徳島県立中央病院と徳島大学病院との共同で治療材料のデータベースづくりを行う。
- ◇徳島県立中央病院と徳島大学病院との共同で手術のデータベースづくりを行う。
- ◇徳島県立中央病院と徳島大学病院との共同で診療科ごとのデータベースづくりを行う。
- ◇徳島県立中央病院と徳島大学病院との共同で基礎医学（解剖学、病理学、生理学、生化学、  
薬理学）に精通した総合診療医の養成を行う。
- ◇徳島県立中央病院が「オープン型MRI」を導入する。
- ◇徳島県立中央病院の消化器科がC型肝炎のインターフェロン治療を行う。
- ◇徳島県立中央病院に最新式のCT（東芝アクイリオン・プレミアム・エディション）及び3  
Dワーク・ステーションを導入する。
- ◇警察のみの治安維持、大規模災害発生時の災害対策については限りがあると思われることか  
ら、定年退職者等、一般の方をボランティア警官（仮称）として登録し、各市町村への情報  
提供及び交換をしてはどうか。
- ◇地震、津波などに備えて耐震化や避難の問題など、早急に考えていくべき。
- ◇糖尿病ワースト1位の脱却対策として、体力づくり、予防医学の視点が大切であると思う。

#### 基本目標4「環境首都・先進とくしま」に関すること (16件)

- ◇地球上にはたくさんの動植物が住んでいるが、人間が中心に開発等を行って、他の生物が住めないようになってきている。生きているすべての命を大切にして、絶滅危惧種の問題など解決すべき。
- ◇電力不足が危惧されているが、昔のことを考えれば我慢できるものだ。省エネ対策は風力・火力・メガソーラーなど他の発電とセットで考えるべき。
- ◇徳島には行くところがないと言う人もいるが、徳島には豊かな自然がいっぱいあることに県民が気づいていない。訪れる人の立場に立って整備し、コースなどを考えるべき。
- ◇「レジ袋ゼロの日」や「マイバッグ」運動だけでなく、ゴミの分別やリサイクルなどを進める取り組みを重点的に行ってください。
- ◇県内の公立の幼稚園、小学校、中学校、高校への県産LED照明への取替えの推進
- ◇徳島県がトヨタ自動車グループやパナソニックグループ等と連携して環境配慮型都市としての「スマートシティ」を構築する。
- ◇県内の幼稚園・小学校・中学校への「太陽光発電装置」の整備、「太陽熱発熱装置」の整備
- ◇県内の幼稚園・小学校への園庭、校庭の芝生化の推進や園舎、校舎の屋上緑化の推進
- ◇県内の市町村管轄の公民館への「太陽光発電装置」の整備、「太陽熱発電装置」の整備
- ◇徳島県が市町村のISO14001の認証取得への支援を行う。
- ◇ペットボトル、アルミ缶、スチール缶プラスチック等の分別収集の推進
- ◇「雨水貯水槽タンク」の設置の推進
- ◇中小河川のEM団子による水質浄化
- ◇一般家庭にエネファーム又はエコキュートの整備の普及促進
- ◇生物多様性や地球温暖化防止に役立つ森林の実際の機能や生物がどれくらい生息しているか等、価値が分からないまま資源が減少している状況です。調査研究といった環境首都基盤の確保の部分や広報にも、注力をお願いします。
- ◇希少野生生物の生息数が増加を科学的に検証する仕組みが不十分と思います。どこにどういった生物がどれくらいの個体数保全されるべきかといった観測システムの構築をお願いします。

#### 基本目標5「みんなが主役・元気とくしま」に関すること (3件)

- ◇身体が不自由になり孤独な高齢者の一人暮らしが多い状況であり、対策を講じるべき。
- ◇介護保険料などが高くて年金生活者の生活は大変厳しい。もっと豊かで楽しい老後が送れるようにしてほしい。高齢者にやさしい取組をお願いしたい。
- ◇これから徳島では、お年寄りが増えていくと思うので、お年寄りが元気で毎日を過ごすための取り組みを、積極的に行ってください。

基本目標6「まなびの邦(くに)・育みとくしま」に関すること (20件)

- ◇四国初の総合芸術学部(映像・建築・染色・写真・工芸・アニメ・文学)を既存大学や専門学校での開設あるいは誘致。また、これらに付随する公立高校での学科開設。
- ◇県南や県西にて、公立高校での観光学科を開設し、英語のみならず中国語、韓国語の習得。
- ◇城西高校の農業教育拠点校化※(農業教育=高度の専門性=就業)
- ◇「公立学校ICT活用推進事業」の策定(学校内LANの整備、ICT電子教科書の普及促進、ICT電子黒板の設置、教師用及び児童生徒用PCの設置、学校図書館の電子学校図書館化)
- ◇「全国高校生サミット徳島大会」の開催(愛称名「サミット甲子園」)
- ◇「世界大学生サミット徳島大会」の開催(愛称名「サミットユニバーシアード」)
- ◇小松島西高校食物科の生徒が運営する高校生レストランの開店(→高校生による地産地消レストラン)
- ◇「徳島県農業教育活性化プラン」の策定(城西高校の「農業教育拠点校化」)
- ◇「徳島県工業教育活性化プラン」の策定(徳島科学技術高校の「工業教育拠点校化」)
- ◇「徳島県商業教育活性化プラン」の策定(徳島商業高校の「商業教育拠点校化」)
- ◇城西高校、徳島科学技術高校、徳島商業高校の三高校による「農工商連携高校教育」の推進
- ◇那賀高校を県立の中高一貫校としての六年制の那賀中等教育学校として新たに開校する。
- ◇徳島県が農業教育・工業教育・商業教育=高度の専門教育=就業に向けての就業支援の施策を行う。
- ◇鳴門高校、阿波高校、脇町高校池田高校に理数科の復活
- ◇各普通科高校における普通科の英数コース又は文理コースの充実
- ◇徳島県立鳴門中学校、穴吹中学校、池田中学校の開校
- ◇教育環境の充実とあわせて、アミューズメント性の高い施設の建設
- ◇子ども達に豊かな心が育つような心の教育を重視すべき。基礎学力の向上も対策を講じるべき。
- ◇徳島科学技術高校でのLED関連技術者の人材育成→(「徳島LED工業教育拠点校化」を行う。)
- ◇広く多くの方々が教育を受ける体制とともに、地域を担う優秀な人材の育成。教育水準の向上と防犯防災も含めた社会コストのかからないような、この度の震災で海外から評価された、高い道徳のある社会を支える人材をつくる仕組みを作ってください。



## 基本目標7「宝の島・創造とくしま」に関すること (17件)

- ◇関西広域連合を活用した合同就職説明会、移住者促進説明会、企業誘致説明会、商品見本市万博出展を合同で実施。しまなみ海道や関門海峡、瀬戸内海、山陰のような県境を越えた観光ブランドエリアを兵庫県や和歌山、大阪と構築し、全国に発信する。
- ◇県内への移住促進のため、各自治体ごとのデータベースを県内統一し、端末機や窓口を県外のアンテナショップや県外に進出している飲食店やインテリアショップ、県外サーフショップ、本県に達する県外交通機関の駅や船乗り場、バス停、空港、高速SAに設置。
- ◇徳島県が日本総合研究所、野村総合研究所、みずほ総合研究所と包括連携協定の締結で企画立案力・政策立案力の向上を行う。
- ◇「徳島大学の総合大学化」
- ◇鳴門教育大学における修士課程を含めた六年制一貫制の教職大学院大学への改組
- ◇徳島文理大学音楽学部から芸術学部への学部改組→「徳島の東京芸大」にする。
- ◇「とくしま県民活動プラザ」の県民力や徳島力のボランティア総合力の強化、「ボランティア・マッチングフェア」の開催（ボランティア活動を求める社会福祉団体とボランティア活動を行いたい県民とが直接出会い、情報交換する場所を設けるとともに双方の要求と提供をマッチングさせ、ボランティアの輪を広げる。）
- ◇徳島大学の生物資源学部の開学（農業生物学科、応用生命科学科、地域環境学科等）
- ◇徳島県と県民との協働方式による県民力、徳島力、地域力の総力戦で「世界一の徳島」にする。
- ◇「四国広域連合」の設立
- ◇「全国B-1グランプリ徳島大会」の開催
- ◇県有の漁港施設用地に避難施設・地域活性化施設を整備する際の占用料免除または地域住民による管理を前提とした県による避難施設・地域活性化整備
- ◇徳島県が吉本興業の「あなたの街に住みますプロジェクト」とタイアップして徳島の地域活性化を行う。
- ◇毎日のように子どもの命が奪われている。緊急対応する部署を作るとともに横の連携も密にするなど、早急に対策を講じるべき。そうすれば、救われる命がたくさんあると思う。
- ◇昔は、隣近所が助け合って生きてきたが、今は人と人とのつながりが希薄となっている。地域を盛り上げるような村づくり、町づくりが大事。
- ◇不公平税制を解消してほしい。
- ◇土地・休耕地を有効活用すべき。(動物園の跡地など)

## その他（計画全般に関する事など） (3件)

- ◇県の予算も限りがあると思いますが、計画案にあるような徳島県が良くなるための取組は、1日でも早く実施してください。
- ◇プランだけで終わらないように、地域に人材や実行組織を育て続け、計画と実施のPDCAが続くような仕組みを盛り込んでください。
- ◇中期プラン・行動計画素案にうたわれている目標の実行について、合理的に管理する仕組みを盛り込み明示してください。とくに、行動計画素案にある項目で、コンフリクトするような案件。これの連携やバランスをとるようお願いします。

